

令和8年度（第3期）上越教育大学 新潟次世代教員養成プログラム【前期プログラム】募集要項

1 目的

新潟県内で教職に就く強い意欲を持つ高校生を対象に、新潟次世代教員養成プログラムを提供し、本学に進学した後も継続したプログラムを行うことにより、未来の新潟県及び新潟市の教育を担う人材を育成することを目的としています。

2 対象者

高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部又は高等専門学校に在籍し、次のいずれにも該当する者。

- ① 現在、高等学校、特別支援学校高等部及び高等専門学校2学年又は中等教育学校5学年である者（4年制高等学校の場合は3学年の者）
- ② 将来的に、新潟県内で教職に就く強い意欲を持つ者
- ③ 高等学校等卒業後に、本学への入学を希望する者
- ④ 高等学校等在学中に、継続的に本プログラムを受講する意思のある者
- ⑤ 保護者の同意を得ている者

3 募集人数

最大30人

4 実施期間

令和8年9月12日（土）～令和9年8月7日（土）全10回

5 実施場所

上越教育大学（上越市山屋敷町1番地）及び関係施設

6 参加費

無料（ただし、交通費等の費用は自己負担。）

7 プログラムの内容

新潟県及び新潟市の教員育成指標を基に、講義だけではなく、体験型の講座も組み入れ、教員に求められる資質・能力をわかりやすく学べる内容となっています。
講義等の詳細は別紙のとおりです。

8 プログラムにおける評価

前期プログラム各回の講義等及び最終レポートの評価を合計して総合評価とし、総合型選抜（I型）の第1次選考の判定資料とします。

9 申込方法

受講希望者は、下記①の提出書類を「10 募集期間」の期間内に、下記②の提出先に郵送又は直接持参してください。

直接持参する場合の受付時間は、9時から17時までです。（土曜日、日曜日を除く。）

① 提出書類 ※文書作成ソフトで作成しても差し支えありません。

- ・受講申込書
- ・志望理由書
- ・在学する学校発行の在学証明書（原本） ※令和8年4月1日以降発行のもの
- ・保護者の同意書

② 提出先

〒943-8512 上越市山屋敷町1番地 上越教育大学研究連携課
「新潟次世代教員養成プログラム」担当者宛て

10 募集期間

令和8年7月1日（水）～令和8年7月10日（金）【17時必着】

なお、障害等があることにより、プログラム受講上の配慮を必要とする場合は、募集期間内に申し出てください。

11 受講者の決定

上記9①の提出書類に係る書類審査を行います。書類審査により適格とされた者が30名を超えた場合は厳正なる抽選を行った上で、30名の受講者を決定し、令和8年8月中旬までに本人に通知します。

※提出書類は返却いたしません。

12 プログラム修了者に対する特記事項

前期プログラムを受講し、修了者と認定された者には以下の措置があります。

- ① 本学総合型選抜（I型）への出願資格付与
- ② 上記①の入試により学校教育学部への入学が認められた場合、入学料（令和8年度入学者 282,000円）の半額を免除
- ③ 上記①の入試により学校教育学部への入学が認められた場合、一般財団法人公立学校共済組合友の会「友の会奨学金」への申請資格付与
（詳細は本学ホームページ「奨学金の受給」をご確認ください。）

13 留意事項

- ① 居住地から実施場所までの交通費、講座に係る諸経費等、プログラム受講に必要な経費は自己負担となります。
- ② 講義の受講状況及び最終レポートの提出により修了認定の可否を決定し、修了者には修了証を発行します。なお、受講回数が全体の3分の2（7回）に満たない場合は、原則として修了者として認定しません。
※必修科目及び選択必修科目の場合において、事情により課題提出による公欠（出席扱い）を可能とする場合があります。
- ③ 前期プログラム受講者及び前期プログラム修了者であることをもって、本学への入学を保障するものではありません。
- ④ 総合型選抜（I型）に出願する者は、本学の一般選抜、学校推薦型選抜及び総合型選抜（II型）にも出願することができます。ただし、総合型選抜（I型）の第1次選考合格者は、本学の実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。
- ⑤ 総合型選抜（I型）及び総合型選抜（II型）の両方を受験し、いずれも合格（第1次選考）した場合には、総合型選抜（I型）の第1次選考合格者として扱い、総合型選抜（II型）の第1次選考の合格者数には加えません。
- ⑥ 感染症の流行や地震等の影響により、前期プログラムの中止・延期、受講形式の変更を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

14 問い合わせ先

〒943-8512 上越市山屋敷町1番地
上越教育大学研究連携課国際交流・地域連携チーム（地域連携担当）
TEL:025-521-3666 E-mail:chiiki@juen.ac.jp

令和8年度（第3期）新潟次世代教員養成プログラム前期プログラム講義内容

回数	講義日	講義時間	講義名	講義内容	形式	区分
1	令和8年 9月12日(土)	13:00～ 14:30	開講式 ガイダンス 教職への志望動機の共有	開講式、ガイダンスを実施し、教職への志望動機の共有等を行う。	対面	必修
2	令和8年 10月17日(土)	13:00～ 14:30	ICTを活用した授業づくり	子どもたちが主体となりICTを効果的に活用する授業がますます求められている。本講義では、ICTを活用した協働的な学習を体験するとともに、その背景にある授業実践の考え方や指導ポイントについて学ぶ。	対面	
3	令和8年 11月14日(土)	13:00～ 14:30	教師の仕事－「生徒理解」を社会心理学から考える－	教科指導、生徒指導、学級経営といった教師の仕事は、まず教師が生徒を正しく理解することから始まる。教師は生徒の何をどのように理解しているのだろうか。そもそも人が人を「正しく」理解することなどできるのだろうか。教師の「生徒理解」の特徴と意義を社会心理学の視点から考える。	対面	
4	令和8年 12月12日(土)	10:20～ 11:50	学びのひろば体験（集団活動や遊びから教育を考えよう）	大学生が企画する「学びの広場」で集団活動や遊びを観察。子どもたちが活動や遊びに夢中になる中で、大学生が子どもたちの主体性をどのように引き出しているかを「先生の視点」で分析する。遊びと学びの繋がりなどから関わり方を学ぶ。	対面	選択必修
5	令和9年 2月13日(土)	13:00～ 14:30	半期の振り返り 学んだことの交流	半期の活動を振り返り、学んだことの交流を行う。	対面	必修
6	令和9年 3月6日(土)	13:00～ 14:30	「山月記」大好き？	高校国語の定番教材「山月記」がこれまでどのように読まれ、教えられてきたかを整理したうえで、虎になった李徴の語りと咆哮（ほうこう）の意味を考えることで、大学で文学を学ぶことや学校で文学を教えることの意義について考える。難しかった「山月記」に再チャレンジし、好きになってほしい。	対面	
7	令和9年 5月15日(土)	13:00～ 14:30	「音楽」が含まれる風景を、教育大学を中心に広く見渡す	<ul style="list-style-type: none"> ・人にとっての音楽 ・大学で学ぶ音楽 大学で、学校現場の実践場面とどう関わって授業が行われているか 音楽そのものの実技指導の実態（それぞれの専門についての解説含む） <ul style="list-style-type: none"> ・音楽と社会 	対面	
8	令和9年 6月19日(土)	13:00～ 14:30	生徒指導ってなに？	生徒指導とは誰のために、何のために行われるものなのか。教員はどのように生徒指導を行っていくべきなのか。生徒や教員、保護者等の多様な視点から、生徒指導の意義とその在り方について考える。	対面	
9	令和9年 7月17日(土)	13:00～ 14:30	障がいやその可能性のある子どもたちへの教育的支援	小・中学校や高校などに在籍している障がいやその可能性のある児童生徒への教育の考え方及び具体的な支援内容・方法例について学ぶ。	対面	選択必修
10	令和9年 8月7日(土)	13:00～ 14:30	レポート提出 閉講式	最終レポートの作成及び閉講式。	対面	必修

※修了には7回以上の受講が必須

※選択必修は、どちらか1つを受講または2つを受講すること

新潟次世代教員養成プログラム 前期プログラム受講申込書

令和8年7月1日現在

ふりがな		写真
氏名		
高等学校等名	学年	
年 月 日生	(満 歳)	
ふりがな		
現住所 〒		
携帯番号	自宅	
E-mail ※大学から連絡する場合があります。必ず連絡のつくアドレスをご記入ください。		

年	月	学校歴

課外活動・特技等

新潟次世代教員養成プログラム 前期プログラム受講申込書
(記入例)

令和8年7月1日現在

ふりがな じょうえつ たろう		写真
氏名 上越太郎		
高等学校等名 〇〇県立〇〇高等学校	学年 〇 年	
年 月 日生	(満 歳)	
ふりがな じょうえつし やまやしきまち		
現住所 〒943-8512 上越市山屋敷町1番地		
携帯番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	自宅 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
E-mail ※大学から連絡する場合があります。必ず連絡のつくアドレスをご記入ください。 〇〇@〇〇.jp		

年	月	学校歴
		〇〇市立〇〇小学校 卒業
		〇〇市立〇〇中学校 卒業
		〇〇県立〇〇高等学校 入学

課外活動・特技等

新潟次世代教員養成プログラム 前期プログラム 志望理由書

氏名

高等学校等名

新潟次世代教員養成プログラムの受講を志望する理由を書いてください。

上越教育大学長 様

新潟次世代教員養成プログラム 保護者同意書

私は、貴大学で行われる新潟次世代教員養成プログラムの内容を理解し、保護者として参加に同意します。

プログラム
申込者氏名 _____ (自署)

生年月日 _____ 年 月 日

住所 〒 _____

令和 年 月 日 (記入年月日)

保護者の氏名 _____ (自署)

本人との関係 _____

保護者の住所 〒 _____